

元ちゃんの

今年の天気「夏」

旧暦：卯月一日～水無月廿九日 新暦：令和3年5月12日～令和3年8月7日

1. 元ちゃんの旧暦予想「夏」

和流蟬声 (穏やかに流れる蟬の声)



夏の始まりは新暦5月12日。引き続き少し遅めの夏の入りとなりそうです。ただ、梅雨の頃には暦も落ち着き、ほぼ平年並みもしくはほんの少し遅めの“梅雨入り”となりそうです。そして暦上の夏は新暦8月7日まで。ほぼ平年並みの夏の終わりとなりそうです。今年こそはオリンピックの開催を期待しています。開催時はまだ暑いですが、後半は少し落ち着くかも。 閑(しずけ)さや 岩にしみ入る 蝉の声 (『奥の細道』 松尾芭蕉)

写真: 旧暦卯月廿九日(水無月)の晩飯(赤い汁)を食べて、今年も夏を満喫しよう。

2. 今年の「夏」

季節事象	観測日(新暦)	観測日(旧暦)	平年差
アジサイ開花日(銚子)	6/7	卯月廿七日	-7
梅雨入り(関東甲信地方)	6/14	皐月 五日	+7
梅雨明け(関東甲信地方)	7/16	水無月七日	-3

平年差：+<遅い> -<早い>

【気象官署の季節観測】

この夏の入りは、西日本で早まりました。梅雨入りも早く、梅雨前線の影響により西日本各地で大雨となりました。とは言うものの、新暦6月は、太平洋高気圧の張り出しが弱く、梅雨前線が日本の南海上に停滞したため、西日本の梅雨はいったん小休止。そして、関東甲信地方では梅雨入りが遅れました。一方、この停滞した梅雨前線の影響を受けたのが、沖縄・奄美地方。特に新暦6月29日には沖縄本島地方で線状降水帯が発生し、記録的な大雨となりました。新暦7月に入ると今度は梅雨前線が本州付近に停滞するようになり、東日本太平洋側を中心に大雨となりました。土砂災害等の被害も発生もしました。その他、各地でも大雨が発生しています。新暦7月下旬より東京オリンピックが開催！東京における期間中の気温は平年より高い日も多く、暑さ厳しいオリンピックとなりました。直接的な被害はなかったものの台風も近づきましたね。北海道が新暦7月後半から新暦8月にかけて連日猛暑日が続いた夏でもありました。遅めの夏の入りを予想した僕の予想は外れましたが、若干遅めの梅雨入り(関東)、水害注意は的中。全体としては△かな....

3. 元ちゃんの「夏」



スーパームーンと皆既月食
卯月十五日(3/5/26)



日食直前の夕日
皐月一日(3/6/10)



ひまわりに青空
水無月一日(3/7/10)



二重の虹
水無月二日(3/7/11)

4. 元ちゃんの旧暦予想「秋」 新暦 3.8.8～3.11.4

斉年天河 (いつもの頃に天の河)



令和三年は新暦8月8日からが秋です。閏月の影響は無くなり、ほぼ平年並みの秋の入りですね。残暑はもちろん厳しいですが、これはいつものこと。ほぼ平年並みの残暑と予想します。本格的に秋を感じ始めるのは、新暦9月中旬以降かな。秋冬野菜の種まきは、いつも通りで。十五夜(芋名月)は新暦9月21日、また十三夜(栗名月)は新暦10月18日。 荒海や 佐渡によこたふ 天の河 (『奥の細道』 松尾芭蕉)